

令和5年度

当初予算の概要

(抜粋)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGs未来都市 知立市は
持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

知立市

《予算の規模》

総額	407億2,820万円	(前年度比 24億2,320万円 6.3%増)
▶ 一般会計	248億円	(前年度比 16億8,000万円 7.3%増)
▶ 特別会計	102億6,870万円	(前年度比 5,540万円 0.5%増)
▶ 企業会計	56億5,950万円	(前年度比 6億8,780万円 13.8%増)

☆一般会計

《歳入の概要》

● 市 税	124億7,450万3千円	(前年度比 2億7,626万7千円 2.3%増)
・ 個人市民税	51億5,493万1千円	(前年度比 5,933万8千円 1.2%増)
・ 法人市民税	6億9,243万円	(前年度比 1億401万円 17.7%増)
・ 固定資産税	49億6,738万7千円	(前年度比 7,056万9千円 1.4%増)
● ふるさと応援寄附金	1億円	(前年度比 4,000万円 66.7%増)
● 財政調整基金繰入金	11億8,970万4千円	(前年度比 4億700万1千円 52.0%増)
		(令和4年度末残高見込 23億9,775万円)
● 市 債	15億8,240万円	(前年度比 6億4,240万円 68.3%増)
		(令和4年度末残高見込 156億6,408万2千円)

主な市債

・ 保育園園舎改修事業	8,020万円	・ 知立駅周辺土地地区画整理事業	7,710万円
・ 上水道事業出資金	9,000万円	・ 小学校空調設備整備事業	8,720万円
・ 幹線市道路面緊急対策事業	5,650万円	・ 中学校空調設備整備事業	5,230万円
・ 知立連続立体交差関連道路改良事業	5,950万円	・ 市民体育館アリーナ空調設備整備事業	1億3,530万円
・ 知立連続立体交差事業	8億1,000万円	・ 臨時財政対策債	7,000万円

《歳出の概要》

➡ 人と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

1 防犯パトロール車両購入事業

【新規】 8,296 千円（安心安全課）

防犯活動の根幹をなす青色防犯パトロール車両を新しくする（電気自動車）ことにより、市及び自主防犯団体における円滑なパトロールの実施及び青色防犯パトロール車両にてパトロール活動を実施することによる犯罪抑止の効果が期待できるとともに、各地域での防犯意識の向上や防犯力の強化に大いに貢献することが出来ます。

2 知立市立ひまわり園預かり事業

【新規】 937 千円（子ども課）

障がいを持つ子の保護者が就労し、安心して暮らせるように支援していくことを目的とします。

3 保健センター等空調設備更新事業

【臨時】 14,289 千円（健康増進課・福祉課）

保健センター及びかたれあワークスの利用者に対し、快適な環境を提供することが出来ます。

CO2削減と電気代の削減が見込め、本市が掲げるゼロカーボンシティの推進に寄与することが出来ます。

4 保健センタートイレ改修事業

【臨時】 26,345 千円（健康増進課）

老朽化対応として和式の洋式化、床の乾式化及び人感センサー照明などを導入することにより、利用者の利便性の向上にもつながるものです。

5 公共施設のあり方検討事業【新規】 13,673 千円（財務課）

公共施設等に太陽光発電施設等の導入検討や施設外構照明のLED化を導入することで、電力自給率の向上、電気料金等経常経費の削減、脱炭素化が期待できます。

6 カーボンニュートラル推進事業者支援事業

【新規】 3,650 千円（経済課）

省エネルギー及び再生可能エネルギー設備等の導入を行う市内の事業者に対して支援を行うことで、ゼロカーボンシティの実現及び地球温暖化対策の推進、エネルギーコストの削減を図ることが期待できます。

7 照明設備改修事業【臨時】

西丘文化センター 1,221 千円（協働推進課）

猿渡公民館 2,409 千円（生涯学習スポーツ課）

スギ薬局知立福祉アリーナ 94,712 千円（生涯学習スポーツ課等）

各施設、省エネ設備（LED照明）導入により、消費電力量が抑えられるとともに交換コストの削減が期待されます。また、実質的・効果的な温室効果ガス排出の削減が期待できます。昭和テニスコート（ナイター設備）へのLED照明の借上も行います。

➡ 人々が集う交流のまちづくり

1 知立蔵福寺土地区画整理事業

5,849 千円（まちづくり課）

人口増加の受け皿となる住宅地を確保し、子育て世帯の定住化等を促進するため、ゆとりある住宅地を主体とした土地区画整理事業を推進します。

2 建築システムデータセットアップ事業

【新規】5,203 千円（建築課）

市内の建築可能な道路の把握体制について、紙媒体からシステム管理へ移行することで道路情報の取出しが容易にでき、永続的管理が可能となります。業務の効率化と保管管理体制の強化を目的とします。

3 幹線市道路面緊急補修事業

108,800 千円（土木課）

1・2級幹線市道の舗装修繕を実施することで、自動車の安全で快適な走行環境を確保し、安心安全な道路の維持を図ります。

4 狭あい道路拡幅促進事業 【拡充】7,139 千円（土木課）

道路後退用地の寄附を促進するため、境界確定測量や分筆登記費用の一部を市が補助することにより道路用地の確保を進め、生活道路の整備を図るものです。

また、令和5年度から要綱を改正し補助制度を拡充することにより寄附者の負担をより軽減し事業の促進を目指します。

5 知立環状線整備事業

14,737 千円（都市計画課）

6 知立南北線整備事業

9,510 千円（都市計画課）

7 知立駅周辺土地区画整理事業 349,156 千円（都市開発課）

8 知立連続立体交差事業 1,012,500 千円（都市開発課）

9 西新地地区土地利用計画調査事業

12,867 千円（まちづくり課）

10 知立駅南土地区画整理事業 4,433 千円（都市開発課）

11 知立連続立体交差関連事業 207,750 千円（都市開発課）

※知立駅周辺整備事業（5番から11番まで）の事業費

令和5年度 1,610,953 千円（前年度比 277,585 千円増）

12 知立駅周辺賑わいづくり事業 2,456 千円（経済課）

知立駅周辺土地区画整理事業内の公共空間を利用してイベントを実施することで、知立市や知立駅周辺の魅力の向上や新たな来訪者を増やすとともに、地域の回遊性を高め周辺店舗等への波及効果が期待できます。

13 知立駅周辺エリアプラットフォーム事業

9,955 千円（経済課）

知立駅周辺の将来像を明確化した未来ビジョンの策定やその実現のため、官民連携した組織として、知立駅周辺エリアプラットフォームを構築し、公共空間の利活用や居心地が良く歩きたくなる空間の整備などについて官民様々な人材が意見を出し合いながら知立駅周辺エリアの魅力向上につながる持続的なまちづくり活動を行っていきます。

14 知立駅前広場整備事業 【臨時】12,724 千円（経済課）

上下水道等のインフラ整備も合わせて行い、広場を活用したマルシェなどイベントの開催やキッチンカーなどが出店しやすい環境を整備します。知立駅周辺エリアへの来訪者が増加することで、周辺店舗への波及効果も期待でき、知立駅周辺エリアの賑わい創出が図れます。

15 企業立地推進補助金交付事業

【臨時】25,255 千円（企業立地推進課）

市内に長年立地する事業者が、工場等の新設又は増設を行うことに対し、補助金を交付することで、産業立地を促進するとともに、産業空洞の防止等を図ります。

また、開発事業の区域外等で実施する道路等の公共施設整備に係る費用の一部を補助することにより、事業者の負担の軽減を図ります。

➡ 次代を担う子どもを豊かに育むまちづくり

1 学校給食運営事業（物価高騰による賄材料費）

【臨時】319,599 千円（物価高騰分 17,436 千円）（教育庶務課）

物価の高騰により家計への負担が高まる中、給食の賄材料費の値上げ分を市費負担にて対応することにより、子育て家庭への支援並びに子どもの成長に必要な栄養素や季節に応じた行事食等を提供でき、食育の学びにも繋がります。

2 私立保育園等運営事業（徳風保育園園舎建替え事業）

【臨時】265,244 千円（子ども課）

徳風保育園の施設老朽化による園舎建替えの支援を令和5年度から令和6年度にかけて行い、園児たちの安全を守るとともに、入所児童数の拡充等保育環境整備を図るものです。

3 保育園保全事業 【臨時】160,497 千円（子ども課）

建設から45年が経過した宝保育園の大規模修繕工事を令和4年度から令和6年度にかけて行い、施設の長寿命化及びより安全・安心な保育運営を図るものです。

4 中学校部活動指導員配置事業

【新規】4,888 千円（学校教育課）

中学校の部活動において、技術的な指導ができる部活動指導員を配置することにより、効率的・効果的な部活動を推進し質的向上に取り組むとともに、教員の負担を軽減するなど、学校における部活動の指導體制等の改革を図ります。

5 教員業務支援員配置事業

【新規】4,709 千円（学校教育課）

地域の人材を活用した教員業務支援員を配置することで、教員の業務支援を図り、教員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備します。

6 特別教室改修整備事業 【臨時】92,400 千円（教育庶務課）

将来を見通して普通教室、特別支援教室又は、不登校などの児童が通えるような校内適応教室など学校運営上必要とされる教室を整備し、児童一人ひとりが適切な教育が受けられる学習環境を整備していきます。

7 小中学校施設空調整備事業

【臨時】279,170 千円（教育庶務課）

地球温暖化による気候変動に対応する学習環境を整え、学校教育に関わる人々が安心して教育に携わることが出来る環境を整えます。

普通教室以外の教室の空調整備をすることで、寒暖差に関係なく活動が出来る環境が整い、児童・生徒の学習・スポーツなど意欲や集中力が高められることが期待されます。また、新型コロナウイルス感染症の感染対策である換気が期待されます。

8 小中学校タブレット周辺機器購入事業

【新規】29,356 千円（教育庶務課）

キーボードについては、キーボードを常に装着した状態で小学校3年生以上の児童・生徒がタブレットが利用できる ICT 教育環境を整備します。

タブレットケースを破損など状況に応じて交換ができるよう、また、タブレットを安心して使用できる学習環境を整備します。

9 知立中学校エレベーター改修事業

【臨時】36,578 千円（教育庶務課）

人が安全に乗車できるエレベーターを整備することにより、今後エレベーターの使用を必要とする生徒等が学校生活する際には、2階以上にある特別教室等への移動がスムーズになり、豊かに快適な学校生活を過ごすことが出来るようになります。

➡ 互いの人権を尊重し、思いやりの心を育むまちづくり

1 日本語教室等開催事業 【新規】5,000 千円（企画政策課）

外国人市民を対象とし、日本語教室及びキャリア教育の講座を開催します。

これにより、外国人市民の就業等の促進を図り、持続可能な多文化共生の SDGs 未来都市の担い手創出を図ります。

➡ 芸術や文化を大切にすまちづくり

1 スギ薬局知立福祉アリーナ アリーナ空調設備設置事業

【臨時】135,300 千円（生涯学習スポーツ課）

アリーナ空調設備設置事業では、各種競技に適した空調を整備することにより、利用者が快適にスポーツを実施することができ、利便性の向上にもつながるものです。

2 市史編さん事業 15,199 千円（文化課）

地域に伝わる伝統や文化等を記録・保存し、後世へ引き継ぐとともに広く周知することで、市民の地域に対する理解を深め、過去と現在及び未来を結び付け、これからのまちづくりに役立てます。

➡ 知立が輝くための仕組みづくり

1 市民活動支援補助金事業

【新規】500 千円（協働推進課）

市民活動団体が自主的に活動を行う新規事業に対し支援することで、地域の課題解決に向けて、市民の視点から見た積極的なまちづくりを促すとともに、市民と行政が協働して行うまちづくりを目指します。

また、市民活動に参加意欲のある市民が、始めやすい・参加しやすい環境を整備することで、市民活動の継続性や活発化につなげます。

2 町内会補助金事業 【拡充】24,386 千円（協働推進課）

町内会に対する補助金を拡充し、事務員雇用を推進することにより、町内会事務の負担軽減を図ります。また、町内会事業の拡充、町内会加入促進の契機とします。

町内公民館建設等補助金に、新たに AED 屋外設置事業を追加し、公民館等の屋外への AED 設置を推進することで、地域住民が緊急時に利用しやすい環境整備を行います。

3 第7次知立市総合計画策定事業

【臨時】9,707 千円（企画政策課）

策定にあたっては、知立市総合計画審議会やアンケート、ワークショップ等を実施し、幅広く意見を取り入れるものとします。

また、近年著しく変化する社会情勢（SDGs、デジタル化、DX 等）のほか、知立市人権尊重のまち宣言、ゼロカーボンシティ表明、多文化共生の取組等、本市の特徴をより一層意識することにより、近年の変化に寄り添いながら市民が抱く課題等を反映することで、持続可能な市政運営に繋がることが期待されます。

☆特別会計・企業会計の主要事業

1 国民健康保険特別会計

被保険者の拠出（税）を主な財源として必要な給付を行うことで、相互扶助により生活の安定の確保を図ります。また、特定健康診査等各種保健事業により、被保険者の健康増進とともに医療費の適正化を図ります。

2 介護保険特別会計

介護を社会全体で支え合うことで、介護が必要な人に、本人やその家族の意向に沿った介護サービスが充分受けられる供給体制を推進します。

3 水道事業会計

管路耐震化事業（重要給水施設配水管布設） 103,400 千円

震災等の非常時に医療活動を担う後方支援病院や応急給水拠点となる指定避難所等へ安定した給水が確保できるよう重要給水施設配水管の整備を進めます。

配水施設改良事業（八橋配水場設備更新）

3 カ年総事業費 924,737 千円

八橋配水場の老朽化している電気・機械設備の更新を行い水道水の安定給水の持続を図ります。また、脱炭素化として省エネルギー改修を行うことで、電力の削減、二酸化炭素排出量の削減を図ります。

4 下水道事業会計

下水道の整備、維持管理、下水道事業の経営健全化を図り、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上に努めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

